

製品名: リン酸化 NF-KB p65 (Ser536) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00827**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP |
| 反応性 | 人間、マウス、ラット、サル |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | リン酸化 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:20-1:50 |
| 分子量 | Calculated MW: 60 kDa; Observed MW: 60 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | RELA |
| 別名 | NFKB3; RELA; TF65; Transcription factor p65; p65; NFkB |
| 遺伝子 ID | 5970 |
| SwissProt ID | Q04206 |
| 免疫原 | 抗血清は、Ser536 のリン酸化部位周辺のヒト NF-κB p65 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 502-551 |

背景

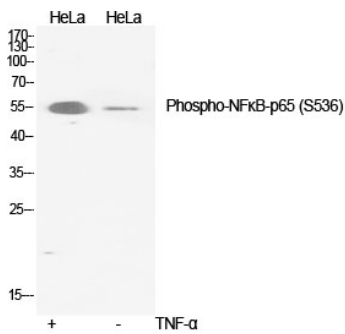
NFKB1 (MIM 164011) または NFKB2 (MIM 164012) は、REL (MIM 164910)、RELA、または RELB (MIM 604758) と結合し

て NFkB 複合体を形成します。p50 (NFkB1) /p65 (RELA) ヘテロダイマーは、NFkB の中で最も豊富な形態です。NFkB 複合体は、I- κ B タンパク質 (NFkBIA、MIM 164008 または NFkBIB、MIM 604495) によって阻害され、NFkB を細胞質内に捕捉することで不活性化します。

研究分野

細胞生物学

画像データ



リン酸化 NF-KB p65 (Ser536) 抗体を使用した、さまざまな溶解物中のリン酸化 NF-KB p65 (Ser536) のウエスタン ブロット分析。